

当センターは、不動産賃貸事業等の収益事業により、まちづくり支援などの公益目的事業を推進しています。

CONTENTS



- 近隣センターまちづくり事業 9月2日 新千里南町近隣センター(豊中市)に千里ヒトハコラボ(みんとしよ)がオープンしました！ 1
- 土地区画整理支援事業 茨木市 南目垣・東野々宮地区の土地区画整理事業が竣工/藤井寺市 津堂・小山地区 一括業務代行予定者決定！ 2
- 公共空間まちづくり活用支援事業 どうするの？ 河川空間を活用したまちづくり・賑わいづくり 3
- まちづくり活動支援 令和6年度 まちづくり初動期活動サポート助成団体が決定しました！/今年度サポート助成を受ける団体さまの声/
まちづくり初動期活動サポート助成について 4
- 市町村道路施設点検等支援事業 令和6年度は17市町・約400橋の点検を一括発注しました 6
- 市町村職員技術研修 市町村行政に直結する10講座を開催しています 7

近隣センターまちづくり事業

9月2日 新千里南町近隣センター(豊中市)に 千里ヒトハコラボ(みんとしよ)がオープンしました！

千里ニュータウン新千里南町近隣センターでは、豊中市と協働し、当センター所有資産を活用して民間事業者の取り組みを公募・導入することにより、近隣センターの活性化を実施しています。



～千里ヒトハコラボへの思い～

私たちは、市民活動としてこれまで幾つかのイベントに関わってきましたが、イベント だけではなく日常生活の中で人々がつながり楽しめるような場づくりができないか、と考えるようになり、仲間とアイデアを練ってきました。その中で「みんとしよ」という本棚オーナーが支える仕組みに出会い、千里ヒトハコラボを立ち上げることを決めました。みんとしよ(みんなの図書館)は、一箱本棚オーナー制度による、みんなでつくり育てる私設図書館であり、みんなの居場所です。本棚オーナーの個性的な本を通じて、人とまちの交流が生まれ、参画するみんなが人とまちをもっと好きになる仕組みのことで。いま住んでいるまちでの暮らしを自分の力でもう少しだけ楽しいものにしてみたいと思ったら、ぜひ千里ヒトハコラボに関わってみてください。

●運営スタッフ



坪井衛三 様 北村拓 様 吉武宗平 様 幡知也 様



HPはコチラ



協定事業者・アトリエアーク

お問い合わせ先:ニュータウンまちづくり課 TEL:06-6262-7725
不動産事業課 TEL:06-6871-0391



茨木市 南目垣・東野々宮地区 土地区画整理事業が竣工

当地区の現況は主に農地として利用されていました。一方で府道大阪高槻京都線など隣接した交通利便性の高い地区でもあることから、農業従事者の高齢化や後継者不足を背景に平成26年に地元組織としてまちづくり協議会を発足され、まちづくりに向けた取組がスタートしました。

平成29年には土地区画整理準備組合が設立され、令和元年に本組合が設立認可されました。

その後仮換地指定・建物移転・造成工事を経て、令和6年3月に換地処分を行い、同年7月には組合の解散認可を受けました。開始から約10年の期間を経て、ここにめでたく事業の竣工を迎えられ、この度、解散記念式典を挙行されました。当地域が益々発展することを祈念いたしております。

当センターの当地区との関わりは、まちづくり初動期サポート助成の交付に端を発し、本事業においては、事業全般を通じて、組合運営支援や事業に係る助言を行ってまいりました。



【解散記念式典】



【工事概成】

藤井寺市 津堂・小山地区 一括業務代行予定者決定！

これまで当地区は、民間企業のノウハウを取り入れたまちづくりを進めるため、事業化検討パートナーの選出から始まり、議論を重ね、今回はいよいよ具体的な事業推進を図るため、一括業務代行予定者の募集・選定がされました。

当地区は市街化調整区域に位置しつつも、地域幹線道路である都市計画道路八尾富田林線沿道にあり、この街路事業の整備効果を十分に活かすまちづくりを目指したエリアです。

令和6年2月に準備組合が設立され、7月に「本地区のまちづくりに関係する全ての方が『やってよかった』と、“ピース・サイン”ができるような、魅力的なまちづくりの実現」を提案した戸田建設株式会社大阪支店が、一括業務代行予定者として決定されました。

当センターの当地区との関わりは、まちづくり協議会の設立の支援から始まり、準備組合の設立時には個別面談を実施し仮同意の取得の支援を行い、地権者の約9割の仮同意を得ました。今回の一括業務代行予定者の募集におきましても、募集要項の作成や選定審査員会の支援を行いました。今後も本組合の設立に向けて地権者さんと一緒になり支援をしていきたいと考えています。



【イメージパース】

どうするの？ 河川空間を活用したまちづくり・賑わいづくり

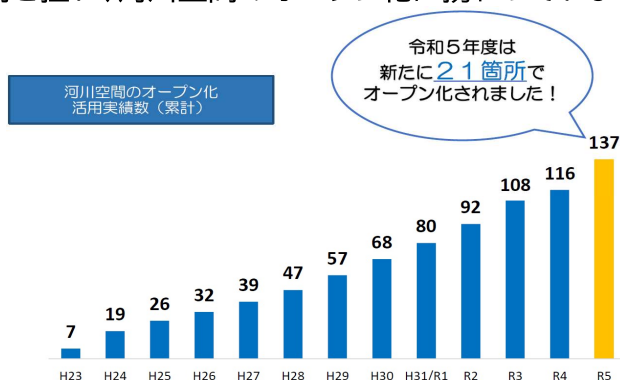
◆全国で拡大しています！ 河川空間を活用したまちづくり・賑わいづくり

河川法の規制緩和により、従来は禁止されていた、民間事業者等による営業活動(飲食店や売店など)が特例として認められるようになっていきます。(河川空間のオープン化)

令和6年3月末、全国で137地区、大阪府内でも17地区(国交省管理河川2地区、大阪府管理河川12地区、大阪市管理河川2地区、堺市管理河川1地区)で、河川空間がオープン化されています。

このように事例実績も増えており、新たな地区での取組みへの対応や手続きも整ってきています。

当センターは、「中之島バンクス」では河川管理者を、此花西部臨港緑地エリアでは地域協議会を支援する役割を担い、河川空間のオープン化に携わっています。



◆河川空間のオープン化には、どんな要件があるの？

「どうせ、分かりにくいのでしょうか」と思われる方もおられるかもしれません。

いいえ。そうでもありません。国では、その適用要件の考え方を下記のように示しています。

適用要件は3つ。それぞれ見てみましょう。

- ①「地域の合意」については、当然のことですよね。例えば、行政、地域住民、沿川企業などステークホルダーが協議会を設立し、河川空間を活用したまちづくり・賑わいづくりについてビジョンをまとめるなどの方法があります。
- ②「各種基準に該当すること」も、当たり前のこと。大雨になったとき、堤防から水があふれたりしたら大変です！
- ③「適正な利用に資すること」は、分かりませんが、「都市・地域の再生に資すること」は、少し分かりにくいですが、要するに、「都市・地域のためになっていること」と考えてみてください。例えば、「中之島バンクス」は、大阪府・市が取組む「水都大阪」の拠点に位置付けられ事業がスタートしました。

◆お気軽にご相談ください！

当センターでは令和6年度から、公共空間を活用したまちづくりへの支援事業をスタートしました。今回のような話をもう少し詳しく聞いてみたいなど、お気軽にご相談ください。

また、[国交省HP](#)では、「河川空間のオープン化」の活用事例が多数掲載されています。

ぜひご覧ください。

～河川空間のオープン化 適用要件～

- ①河川敷地を利用する区域、施設、主体について地域の合意が図られていること。
- ②通常の占用許可でも満たすべき各種基準に該当すること。(治水及び利水上の支障がないこと等)
- ③都市・地域の再生及び河川敷地の適正な利用に資すること。

◆参考 国土交通省HP



国土交通省 河川占用

令和6年度 まちづくり初動期活動サポート助成団体が決定しました！

地域住民等が主体となったまちづくり活動を支援するため、まちづくり活動団体へ活動費の助成を行う「令和6年度まちづくり初動期活動サポート助成」について応募を受け付け、7月9日(火)に「まちづくりサポート助成審査委員会」を開催いたしました。

各申請団体によるプレゼンテーション及び審査委員との質疑応答が行われ、必要性、公益性、実現性、将来性などを総合的に審査した結果、下記のまちづくり活動への助成が決定しました。なお、現在2次募集を受付中です。

審査委員会の様子



【初動期活動助成部門】

寺池公園等を活かしたまちづくりの会

富田林市



富田林市策定の金剛地区施設等再整備基本構想に沿って住民が主体となり金剛地区再生の具体化を図る取り組み

<https://teraike-machidukuri.localinfo.jp/>

豊中駅前まちづくり推進協議会

豊中市



駅前の整備構想を受け地域として取り組むべきことを具体化するとともにまちづくりの担い手を発掘・育成する取り組み

<https://toyonaka-machikyo.com>

千里山まちづくり協議会

吹田市



地域のより良好な景観形成のために住民が主体となって景観のルールづくりをめざす

<https://blog.goo.ne.jp/chisato-wind>

大阪木材コンビナートまちづくり部会

岸和田市・忠岡町



水面貯木場に面している特殊な環境における今後の良好なまちづくり形成のため勉強会等を行う

石橋阪大前駅周辺まちづくり協議会

池田市



住民や商業者が主体となり地区の資源を活かした将来像を考えていく取り組み

依羅地域活動協議会

大阪市・住吉区



潜在する地域問題を解決するため、まちづくり計画の作成・市への提言を通して地域の活性化を図る

修斉地区市民協議会

岸和田市



策定した基本構想に基づき住民が主体となって地区防災計画策定に取り組む

<https://www.city.kishiwada.osaka.jp/soshiki/18/shusai-siminnkyou.html>

難波千日前日本橋まちづくり協議会

大阪市・中央区/浪速区



周辺の道路空間再編事業にあわせて回遊性を高める道路整備の実現をめざし、勉強会・社会実験等を行う

北新地みらい会議

大阪市・北区



住民や商業者が主体となってまちの問題点に取組み、まちづくりビジョンの作成等を通して地域の魅力向上をめざす

今年度サポート助成を受ける団体さまの声

寺池公園等を活かしたまちづくりの会

金剛地区の再生にあたっては、先ず、地域住民等が活動を起こし、その成果を示し、関係者を増やしていくことが重要です。このため、本地区のシンボルの一つである寺池公園において、地域主導で「水辺が眺められる空間づくり」や「プレーパーク&パラソルカフェ」に取り組み、その成果を発信し、参画・連携の仲間を増やしてきました。今後は、金剛地区が選択される都市となるよう、複合的な土地利用、生活の質を高めるサービスの提供等に向けた取り組みを実践していきたいです。

会長 友田 研也 様



豊中駅前まちづくり推進協議会

トークフェスタや七夕まつりの開催、自転車啓発活動の実施を通じ、①協議会がまちのプラットフォームの役割を担っている自信がついた事こと。②、豊中駅前の将来像について、地域の住民や商店主・企業、まち利用者など多くの人たちとの共有が図られる場づくりができたこと。③大学生や若いひとたちや商業者など新たな担い手が生まれてきたこと。これらが2年半の活動を通じて実感しています。

事務局長 小林 和久 様

まちづくり初動期活動サポート助成について

(公財)大阪府都市整備推進センターでは、大阪府内での「地域住民等が主体となったまちづくり初動期の活動」を支援するためまちづくり活動団体へ活動費の助成を行っています。

平成14年度から令和5年度までに府内34市町村にわたる延べ111団体に助成しています

はじめの一步助成部門

まちづくりの学習、意識啓発などの活動に対する助成です

1回10万円 合計2回まで

初動期活動助成部門

まちづくり構想の策定、ルールづくり等の活動に対する助成です

1回50万円 合計3回まで

助成対象となるまちづくり活動

- 土地区画整理・市街地再開発・道路整備・公園整備等の「**まちの形づくり**」をめざした活動
- 地区計画・建築協定・緑化協定などの「**ルールづくり**」をめざした活動

そのほか、防災、防犯、バリアフリーなどの「**安心・安全なまちづくり**」、景観保全や生活道路整備などの「**良好な住環境の保全・住環境の改善**」、空き店舗活用やポケットパーク整備などの「**街なかの再生**」、交通渋滞の解消や交通安全対策などの「**交通環境、交通問題の改善・解消**」、市町村がまたがる「**広域連携型のまちづくり**」などをめざした活動も対象となります。

★特に土地区画整理をめざす活動には、ノウハウ豊富な当センターの直接支援(勉強会講師や構想検討支援など)も併せて受けることができます!

お問い合わせ先:まちづくり支援課 TEL:06-6262-7724

令和6年度は17市町・約400橋の点検を一括発注しました

当センターでは、これまでに府内37市町村と基本協定を締結し、市町村が管理する橋梁など道路施設の定期点検業務を一括してコンサルタントに発注し、業務全体の管理、統一した視点での診断を行うなど、継続的で効率的な施設点検を支援しています。

令和6年度は、「道路施設点検」として府内17市町から橋梁、トンネル、大型ボックスカルバート及び道路附属物(照明等)の点検業務の依頼を受け、府内を3ブロックに分け一括発注を行いました。現在それぞれの工区で現地踏査が概ね終了し、これから本格的点検業務に着手します。

「橋梁長寿命化修繕計画策定」では5市町から受託し、約680橋の計画策定を進めているところです。また、「積算技術支援」では依頼があった橋梁耐震補強設計の積算を実施しています。

さらに橋梁点検等の技術力向上を図るため、協定を締結した37市町村の職員を対象とした「橋梁点検研修(第1段階)」を8月28日に当センター会議室で開催しました。

引き続き現地研修など第3段階までの開催を予定していますので、積極的な参加をお待ちしております。

〔令和5年度 橋梁点検の状況〕



市町村行政に直結する10講座を開催しています

【令和6年度 研修概要】

	開催日	研修会名	研修内容	会場
1	6月3日(月) 4日(火)	技術士入門講座 済	①技術士一次試験概要 ②基礎科目の解説 ③適性科目の解説 ④専門科目(建設部門)の解説 ⑤2次試験のポイント ⑥ 筆記文章の書き方	大阪産業 創造館
2	6月19日(水)	地盤災害防止講座と 災害復旧・査定講座 済	①地盤災害の概要 ②軟弱地盤, 液状化被害の対策 ③災害復旧事業の概要 ④査定官の着目点 ⑤立会官の着目点 ⑥災害査定の注意点	都市整備 推進センター
3	6月26日(水)	土木積算の基礎講座 済	①積算の基礎知識 ②積算の事例 ③積算演習	大阪産業 創造館
4	7月10日(水)	土木構造物と監督 業務の基礎講座 済	①「土木構造物の基礎」 ②「設計・施工段階の監督業務のポイント」	都市整備 推進センター
5	7月19日(金)	建設DX(入門編)講座 済	①ICT施工・3次元設計データ基礎知識 ②TSを活用した出来形管理 ③ICT測量技術の基礎知識(UAV, TLS(データ送受信))	都市整備 推進センター
6	7月30日(火)	公共測量の基礎講座 済	①公共測量の概要 ②公共測量におけるGNSS及TS基 準点測量の実際 ③公共測量成果品の品質確保	都市整備 推進センター
7	8月6日(火)	公園と道路の樹木管理講座 済	①都市にとって樹木とは ②公園・街路の樹木管理の基本 ③木の診断,処置 ④都市樹木の病虫害防除	都市整備 推進センター
8	9月26日(木) 10月8日(火) 9日(水)	ドローンの基礎と 操縦講座	①基礎学習(ドローン概要) 9月26日 1日 ②体験学習(ドローン操作・ドローン飛行) 10月8・9日 2日(※体育館)	大阪産業創造館 ※アクティブ・ スクエア・大東
9	10月16日(水)	舗装の設計・施工・補修講座	①「アスファルト舗装の構造設計」・舗装及び舗装補修の構 造設計等 ②「アスファルト舗装の施工・施工管理」 ③「舗装の維持修繕と工法の選定」	都市整備 推進センター
10	11月11日(月) 12日(火)	土木施工管理技士入門講座	①土木施工管理技士の概要 ②施工管理検定の解説 ③演習問題	都市整備 推進センター

【令和6年度 研修実施状況】

① 6月3日(月)・4日(火)

「技術士入門講座」

講師:(公社)大阪技術振興協会



② 6月19日(水)

「地盤災害防止と災害復旧・査定講座」

講師:国交省 近畿地方整備局、
財務省 近畿財務局、大阪府

③ 6月26日(水)

「土木積算の基礎講座」

講師:(公社)大阪技術振興協会



お問い合わせ先:都市整備事業部研修担当 TEL:06-6262-7670
https://www.toshiseibi.org/urban_development/

堺筋本町オフィス 〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目8番12号(オーク堺筋本町ビル10階)

■総務部 TEL 06-6262-7711 (代表)FAX 06-6262-7721
 ● 総務課 TEL 06-6262-7711
 ● 財務課 TEL 06-6262-7714

■都市整備事業部
 ● 区画整理課 TEL 06-6262-7712
 ● 調査計画課 TEL 06-6262-7712 } FAX 06-6262-7722
 ● 市町村技術支援課 TEL 06-6262-7670

■まちづくり事業部
 ◇ まちづくり推進室
 ● 密集市街地対策課 TEL 06-6262-7713 FAX 06-6262-7722
 ● ニュータウンまちづくり課 TEL 06-6262-7725 FAX 06-6262-7721

● まちづくり支援課 TEL 06-6262-7724 } FAX 06-6121-2675
 ● 駐車場事業課 TEL 06-6262-7720



北千里オフィス 〒565-0874 吹田市古江台4丁目119番地(千里北センタービル3階)

■霊園事業部
 ● 霊園企画課 TEL 06-6871-3379 } FAX 06-6871-3392
 ● 霊園事業課 TEL 06-6871-0577

■千里事業部
 ● 不動産事業課 TEL 06-6871-0391 } FAX 06-6871-6036
 ● 再開発事業課 TEL 06-6871-6030
 ● 施設整備課 TEL 06-6871-0393



霊園管理事務所(大阪北摂霊園) 〒563-0216 豊能郡豊能町高山235

■霊園事業部
 ● 霊園管理事務所 TEL 072-739-0291 FAX 072-739-1072



阪南事業所(ちきりアイランド) 〒596-0016 岸和田市岸之浦町9番地

■阪南事業所 TEL 072-431-1793 FAX 072-431-1783



発行 公益財団法人 大阪府都市整備推進センター

〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目8番12号 オーク堺筋本町ビル10階

TEL:06-6262-7724 FAX:06-6121-2675

E-mail:machishienka@toshiseibi.org URL:<https://toshiseibi.org/>

